

令和 2 年度内閣総理大臣賞受賞者受賞理由概要  
女性の活躍

食と農で地域をつなぎ、持続可能な未来へ

○氏名又は名称 株式会社ビストロくるるん（代表 松藤 富士子）

○所在地 福岡県三潁郡大木町

○出品財 女性の活躍

○受賞理由

・地域の概要

大木町は、福岡県の南西、筑後平野のほぼ中央に位置している。温暖多雨の穏やかな気候で、町の総面積の約14%をクリークが占める水田地帯である。主な農産物は米、麦、大豆のほか、いちご、アスパラガス、えのき茸やぶなしめじ等の菌茸類である。特にぶなしめじは九州 1 位の産地である。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

株式会社ビストロくるるんは、資源循環型まちづくりの一環として建設された「道の駅おおき」内にある、女性だけで経営している農家レストランである。「農業の価値と役割を伝えるレストラン」という理念のもと、売上高約 1 億円、経常利益約 500 万円を上げている。同社は、大木町で女性による経営体として先行して事業展開していた農事組合法人モア・ハウスの理事を中心に、道の駅構想の公募に手を挙げた 3 名の女性で設立された。

・受賞者の特色

（1）食と農をつなぐ確かな架け橋

調理には地域農産物や地元産の調味料を使用し、郷土食や四季折々の行事食を取り入れた 40 種類のメニューを日々提供している。地域の食材からメニューを考え規格外品や B 品、直売所へ出荷された余剰な農産物等を無駄なく使うことで、生産者の所得向上につながっている。

（2）女性の活躍

役員全てが女性であり、現在、地域の女性 15 名を雇用しており、町内の小学 6 年生全員を対象に自然、環境と農業の役割を伝える食育授業や高齢者向けの配食サービスにも取り組んでいる。社員は野菜ソムリエや食育マイスターなどの資格を取得し、専門的知識をこれらの活動に役立てている。

・普及性と今後の発展方向

同社の取組は多くのメディアで取り上げられることも多く、女性が着実な経営実績を上げていることを発信している。農業の先駆的女性経営者として、地域をリードしていくことにより、女性起業のモデルとなっている。また、次期代表者も既に決定しており、今後は幹部候補となる社員の育成を進めながら、数年のうちに事業継承する予定であり、更なる事業の発展が期待される。